

高橋雅「長かった」9年ぶりV

◇28日札幌・羊ヶ丘CC(9・15・17、パー72) 出場60人
首位スタートの高橋雅子(45=札幌北広島)が最終日81で回り、通算154で9年ぶりの2度目の優勝を果した。第1日に2位以下に6打差をつけた。最終日スコアを崩しながらも逃げ切った。マッチング・スコアカード方式による上位60人に、日本女子ミッドアマチュア選手権(11月17、18日、愛媛・サンセットヒルズCC)の出場権が与えられた。

最終日の古戦も
まさかの逆り勝利のはずだった。高橋は第1日、後半た一人アンダー15をマーク。2位と6打差でホールアウトし「ショットがよくなる打日がピンと来た」と笑顔で振り返っていた。しかし、最終日は「一憂」を取り戻した。ラウンド途

イップス気味パター復調気配が勝因

◆高橋雅子(たかはし・みやこ)1971年(昭48)2月10日、岩見沢市生まれ。ゴルフは23歳から始める。現在のハンディキャップは0・4。ベストスコア開(競技はT3)。専属なクラブはアイアン。ドライバーの平均飛距離は220ヤ。家族は夫、16才、48才



2度目の優勝を果たした高橋は優勝カップを手につくサインをされた。切り込み姿も真実を告げた。(写真：中野)

◆北海道女子ミッドアマ最終日成績

順位	選手名	所属	スコア	28日スコア
1	高橋雅子	札幌北広島	154	81
2	中野麻子	札幌北広島	155	82
3	中野麻子	札幌北広島	156	83
4	中野麻子	札幌北広島	157	84
5	中野麻子	札幌北広島	158	85
6	中野麻子	札幌北広島	159	86
7	中野麻子	札幌北広島	160	87
8	中野麻子	札幌北広島	161	88
9	中野麻子	札幌北広島	162	89
10	中野麻子	札幌北広島	163	90
11	中野麻子	札幌北広島	164	91
12	中野麻子	札幌北広島	165	92
13	中野麻子	札幌北広島	166	93
14	中野麻子	札幌北広島	167	94
15	中野麻子	札幌北広島	168	95
16	中野麻子	札幌北広島	169	96
17	中野麻子	札幌北広島	170	97
18	中野麻子	札幌北広島	171	98
19	中野麻子	札幌北広島	172	99
20	中野麻子	札幌北広島	173	100
21	中野麻子	札幌北広島	174	101
22	中野麻子	札幌北広島	175	102
23	中野麻子	札幌北広島	176	103
24	中野麻子	札幌北広島	177	104
25	中野麻子	札幌北広島	178	105
26	中野麻子	札幌北広島	179	106
27	中野麻子	札幌北広島	180	107
28	中野麻子	札幌北広島	181	108
29	中野麻子	札幌北広島	182	109
30	中野麻子	札幌北広島	183	110

◆28日スコア別成績

スコア	選手名	所属	人数
75	高橋雅子	札幌北広島	1
76	中野麻子	札幌北広島	1
77	中野麻子	札幌北広島	1
78	中野麻子	札幌北広島	1
79	中野麻子	札幌北広島	1
80	中野麻子	札幌北広島	1
81	高橋雅子	札幌北広島	1
82	中野麻子	札幌北広島	1
83	中野麻子	札幌北広島	1
84	中野麻子	札幌北広島	1
85	中野麻子	札幌北広島	1
86	中野麻子	札幌北広島	1
87	中野麻子	札幌北広島	1
88	中野麻子	札幌北広島	1
89	中野麻子	札幌北広島	1
90	中野麻子	札幌北広島	1
91	中野麻子	札幌北広島	1
92	中野麻子	札幌北広島	1
93	中野麻子	札幌北広島	1
94	中野麻子	札幌北広島	1
95	中野麻子	札幌北広島	1
96	中野麻子	札幌北広島	1
97	中野麻子	札幌北広島	1
98	中野麻子	札幌北広島	1
99	中野麻子	札幌北広島	1
100	中野麻子	札幌北広島	1

◆5位タイ高屋妙子(9=平取) 昨日(第1日)からパットがよかった。今日は3パットなし。初の全国、夢みたい。神様が降ってきた。
◆5位タイ竹本孝利(38=札幌) リーメント)バンカーが苦手。今日は1度もバンカーに入らず、安全にまわった。全国では迷惑をかけたらいよう頑張って。
◆7位中藤晴子(46=ハッピーパレット) 前半(38)はよかった。後半(43)はリズムを崩し8パットやショットが悪かった。
◆8位眞真紀子(51=滝の) ショットが調子よく、パターもそこそこ良かった。実力以上の成績だった。

中村「秘密兵器」で2位

◆過去6位が最高だった中村美紀(38=セズビル)が2位に入った。2位スタートの最終日は、第1日に作った「秘密兵器」オーダーメイドインソールを善用。「いままでは滑っていたが、今日は効果があった。出会えてよかった」と笑顔で振り返った。前半は2番から連続5ボギーと苦戦。「吹っ切れた」という7番(パー3)のパーからショットが安定。2度目の全国は「前回はひどかったので、真ん中より上に行きたい」と意気込んだ。

南雲ホームで3位タイ

◆ホームコースの南雲さとみ(49=羊ヶ丘)が3位タイに入った。「(ホームコースなので)グリーンは知っているはずが、速くて難しかった」と悔しげに振り返った。16番(パー8)は2位のファーストパットを同じくらいオーバーし、3パットになるほど遅かったという。それでも「全国に行けるのでうれしい。満足している」と、最後はにこやかに話していた。

中島後半も順位守る

◆3位タイ発進の中島朝代(49=クラーク)が順位をキープした。前半39で首位に2打差まで追い上げたが、後半は「集中力がなかったし、アプローチがよらなかった」と、42にとどまった。5番(パー4)でパーディーパットを外し、パターの感覚が狂いだしたという。昨年は決勝に進めず悔しい思いをしただけに「全国のおまけがつかつた」と最後は喜んでいった。

◆5位タイ高屋妙子(9=平取) 昨日(第1日)からパットがよかった。今日は3パットなし。初の全国、夢みたい。神様が降ってきた。
◆5位タイ竹本孝利(38=札幌) リーメント)バンカーが苦手。今日は1度もバンカーに入らず、安全にまわった。全国では迷惑をかけたらいよう頑張って。
◆7位中藤晴子(46=ハッピーパレット) 前半(38)はよかった。後半(43)はリズムを崩し8パットやショットが悪かった。
◆8位眞真紀子(51=滝の) ショットが調子よく、パターもそこそこ良かった。実力以上の成績だった。



真剣な表情でアプローチする中村



グリーン上でボールを拾う南雲



ティーショットを放つ中島